

プログラム

開会の辞

山野 泰穂 (札幌医科大学医学部消化器内科学講座 准教授・消化器内視鏡センター長)

10:00~10:45 モーニングセミナー

(共催：日本ケミファ株式会社)

「大腸内視鏡検診への期待と課題－離島研究・青森プロジェクトの知見から」

演者：松田 尚久 (国立がん研究センター中央病院 検診センター長)

座長：今村 哲理 (JA札幌厚生病院消化器内科 日本大腸検査学会北海道支部長)

10:45~11:15 一般演題 4題

座長：青木 敬則 (手稲溪仁会病院 消化器内科)

1. 【PCF-H290TIを用いた大腸ESDの使用経験と有効性】

高木 将 (札幌厚生病院 胃腸科)

2. 【大腸鋸歯状病変の診断はAdvanced neoplasiaの危険因子として有用である】

萬 春花 (手稲溪仁会病院 消化器病センター)

3. 【大腸ESDにおける輪状ナイロン糸を用いた病変けん引の有効性の検討】

岡原 聡 (恵佑会第2病院 消化器内科)

4. 【当院における消化管内視鏡検査の鎮静剤使用の現状と課題】

大野 正芳 (北海道大学大学院 消化器内科学教室)

11:30~12:15 教育講演

(共催：EAファーマ株式会社)

「大腸癌診断の進歩、My Journey」

演者：工藤 進英 (昭和大学横浜市北部病院 消化器センター長・特任教授、日本大腸検査学会理事長)

座長：山野 泰穂 (札幌医科大学医学部消化器内科学講座 准教授・消化器内視鏡センター長)

12:15~12:30 休憩・展示見学

12:30~13:15 ランチョンセミナー

(共催：オリンパス株式会社)

「超拡大内視鏡を用いた大腸内視鏡診断—当センターにおけるエンドサイトの導入状況—」

演者：原田 拓 (手稲溪仁会病院 消化器内科部長・内視鏡室長)

座長：山野 泰穂 (札幌医科大学医学部消化器内科学講座 准教授・消化器内視鏡センター長)

13:15~13:30 休憩・展示見学

13:30~14:40 パネルディスカッション1

「大腸検査における前処置法の工夫」

座長：久保 俊之（札幌医科大学 消化器内科学講座）

座長：佐藤 貴幸（士別市立病院 内視鏡センター）

- P1-1. 【炎症性腸疾患における大腸内視鏡検査前処置の検討】
袴田 麻美（札幌東徳洲会病院 消化器・IBDセンター看護部）
- P1-2. 【大腸内視鏡検査前処置におけるアコチアミドの有用性】
藤田 朋紀（札幌センチュリー病院 消化器内科）
- P1-3. 【大腸憩室出血に対する前処置方法と出血源同定率の検討】
安部 智之（製鉄記念室蘭病院 消化器内科・血液腫瘍内科）
- P1-4. 【当院での小児大腸内視鏡検査における前処置の工夫】
箕浦 愛（札幌厚生病院 胃腸内科）
- P1-5. 【腸管洗腸剤の安全な内服方法】
豊島 香織（札幌しらかば台病院 外来・内視鏡室）
- P1-6. 【当院における大腸内視鏡検査前処置の工夫～タブレットの活用】
三井 慎也（さっぽろ大通り内視鏡クリニック）
- P1-7. 【大腸カプセル内視鏡前処置法，ガストログラフィンを用いたレジメンの検討】
勝木 伸一（小樽掖済会病院 消化器病センター）

14:45~15:30 アフタヌーンセミナー

（共催：富士フィルムメディカル株式会社）

「ダブルバルーン内視鏡を使用した大腸ESDの実際」

演者：勝木 伸一（小樽掖済会病院 副院長・消化器病センター長）

座長：藤田 朋紀（札幌センチュリー病院 消化器内科部長・内視鏡センター長）

15:30~16:30 パネルディスカッション2

「大腸観察法を考える」

座長：前田 聡（札幌厚生病院 胃腸内科）

座長：中川 学（北海道大学光学医療診療部／中川胃腸科）

- P2-1. 【大腸腫瘍性病変におけるWhite light imaging(WLI)とLinked color imaging(LCI)の視認性の比較検討】
嘉成 悠介（小樽掖済会病院 消化器内科）
- P2-2. 【質の高い観察を目指しての工夫－体位変換の活用を中心に】
野村 昌史（さっぽろ大通り内視鏡クリニック）
- P2-3. 【当院における大腸拡大内視鏡診断ストラテジー（JNET分類、Pit pattern分類の亜分類の有用性）】
原田 拓（手稲溪仁会病院 消化器内科）
- P2-4. 【Non traumatic tubeを用いた大腸内視鏡観察法の工夫】
吉井 新二（札幌医科大学 消化器内科学講座）
- P2-5. 【大腸内視鏡検査における290シリーズの有用性】
川村 駿介（札幌厚生病院 胃腸内科）

閉会の辞

山野 泰穂（札幌医科大学医学部消化器内科学講座 准教授・消化器内視鏡センター長）